

Annual Report 2024

高度な医療

そして

やさしい心配り

患者様の明るい世界、
輝く笑顔が見たいから
成長し続けます

医療法人社団 安藤眼科医院

◇安藤眼科医院

〒258-0003 神奈川県足柄上郡松田町松田惣領965-1
Tel.0465-83-4545

◇安藤眼科医院小田原クリニック

〒250-0862 神奈川県小田原市成田168-5
Tel.0465-38-0344

◇安藤眼科医院南足柄クリニック

〒250-0105 神奈川県南足柄市関本569 ヴェルミ2 1F
Tel.0465-73-1515

<https://www.andoganka.com>

info@andoganka.com

目 次

院長挨拶	理事長・院長 安藤 浩	1
2024年の思い出・その他		1
『大磯迎賓館』にて春の食事会		2
学会・勉強会		2
娘と過ごしたイタリアの夏	副院長 江口 亮	3
しおさい眼科クリニック東雲を開業して	名誉院長 安藤 展代	4
2024年に行われた手術		5
クラフトビールの勧め	医 長 石川 暢子	6
硝子体注射を振り返ってみました	医 長 戸野塚敏恵	6
猟師と白内障手術	医 長 近藤 亜紀	7
むしくぼ	医 長 辻 明	7
新規導入機器		8
機器点検・調整		8
外国の紙幣に日の丸が	検査部長 井上 拓己	8
私の名前はポーポキ 2024	事務部長 加藤 晃仁	9
Love handles	手術室長 木村 智嘉	9
ブロードウェイミュージカル『天使にラブソングを』		10
一体感に感動	南足柄責任者 町田 裕子	10
「天使にラブソングを」観劇について	コンタクトレンズマネージャー 山室 智子	10
まさに充実感！！	松田予約マネージャー 関野 芙美	11
医師会・眼科医会		11
3原色と、その先の光へ	理事長・院長 安藤 浩	12
我が家の一大決心	看護師 甲斐 智美	13
両眼視機能について	視能訓練士 山口 優希	13
新入職員に聞きました。安藤眼科医院はいかがですか？		14
安藤眼科医院に入職して	事 務 吉澤 萌香	14
安藤眼科医院に入職して	看護師 川口 清美	14
初心者マークの視能訓練士	視能訓練士 塚本 真生	14
安藤眼科医院に入職して	事 務 内山 美幸	15
安藤眼科医院に入職して	臨床検査技師 松本 愛海	15
改装・修理・点検		15
ひとみすっきり号について		
	すっきり号マネージャー補佐 伊部 誉子	16
ひとみすっきり号運行		16
改装・修理・点検（続き）		16
スタッフ		17
2024年皆勤賞		17
退職者		17
編集後記		17

表紙および花火写真：『松田観光経済課』の御厚意により提供
17ページ／QRコード：花火大会動画（安藤展代撮影）

院長挨拶

理事長・院長 安藤 浩



安藤眼科医院のアンニュアルレポートをお読みいただきありがとうございます。昨年に引き続き、2024年の安藤眼科医院も健全に成長を続けることができました。当院の成長は、地域の皆様、地域社会の医療及び保健に携わる行政や民間の方々、眼科および他科のクリニック、総合病院、大学病院の先生方、医療機関のコメディカルの方々、薬局や眼鏡店などの皆様など、多くの方々のご協力や存在によって成り立っています。本当にありがとうございます。また、当院の医療を前進させてくれている、当院スタッフにとっても感謝しています。

当院は、緑内障全般、黄斑疾患、計画的治療レベルでの網膜硝子体手術、水晶体・眼内レンズ脱臼例を含む難治の白内障関連疾患、ICLを含む屈折矯正手術と、幅広い医療範囲を取り扱っております。神奈川県西半分での眼科診療の要となれるように、現在、そして将来にわたって努力を続けてまいります。

緑内障疾患について、当院では、元東京大学教授の新家眞先生に月1回外来に来ていただき、緑内障の最良で最先端の診療を行えるようにしております。緑内障手術分野ではMIGS（極小侵襲緑内障手術）発達が著しく、2024年には数mm創口から3分程度で手術の完了するiStent-Wの単独手術が始まりました。手術、薬剤、レーザー治療を含め、これからも最新鋭の緑内障治療を提供し続けたいと思います。

網膜硝子体疾患では、杏林大学から平形明人教授にお越しいただき、診療の相談に乗っていただき、手術をお願いしております。平形先生の知識を分けていただけることは当院にとってとても心強く、今後も確実な網膜硝子体疾患の診療を続けたいと思っております。また、もう一方、網膜硝子体手術の第一人者に来ていただいていることも当院の誇りです。

2024年現在、当院の医師チームは非常に頼りになる構成です。温厚で誠実な人柄と優秀な頭脳に魅せられて、副院長の江口亮先生を私が東京大学からお越しいただいたのは14年も前になります。さらに、戸野塚敏恵先生、石川暢子先生を安藤眼科医院のチームに引き込み、直近では江口先生が東京大学から近藤亜紀先生をお招きしました。さらに、2023年から辻先生が東海大学から転勤してくれています。診療行為を支える、看護師、検査、事務のチームもこの上なく素敵な人々がそろっています。このチームで安藤眼科医院の行う眼科医療が、地域の人々の笑顔と明るい世界を作れるように、尽力したいと思います。

これからも安藤眼科医院をよろしくお願い申し上げます。

2024年の思い出・その他

- 2月20日～4月21日 神奈川県眼科メディカルスタッフ講習会
藤野佑美 羽山和希
- 4月13日 『大磯迎賓館』にて春の食事会
- 4月26日 アイリーア8mg説明会
- 5月10日～31日 高度管理医療機器販売管理者継続研修(eラーニング) 岡田真由子
- 5月24日 春の防災訓練
- 7月7日 ブロードウェイミュージカル『天使にラブソングを』観劇
- 9月18日 関東甲信越厚生局及び神奈川県による集団的個別指導
- 10月1日 愛 to eye 第17号発行
- 11月14日～15日 防火管理者甲種講習 梅本和希
- 11月22日 秋の防災訓練
インフルエンザワクチン接種
- 12月2日 稲村眼科クリニック(横浜)施設見学 志村舞 梅本和希

『大磯迎賓館』にて春の食事会

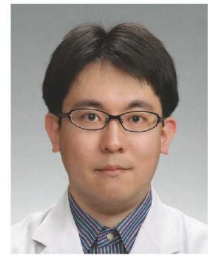


学会・勉強会

- | | |
|-------------|---|
| 2月 2日～4日 | 日本眼科手術学会学術総会（京都）安藤浩 安藤展代 江口亮 石川暢子 |
| 2月 8日～10日 | 角膜カンファランス（東京）近藤亜紀 辻明 |
| 4月 18日～21日 | 日本眼科学会総会（東京）安藤浩 安藤展代 江口亮 石川暢子
戸野塚敏恵 近藤亜紀 辻明 |
| 5月 18日～19日 | 日本近視学会総会（東京）辻明 |
| 6月 28日～30日 | JSCRS 学術総会（福岡）安藤浩 江口亮 石川暢子 近藤亜紀 |
| 8月 23日～24日 | 日本白内障学会・水晶体研究会（川崎）辻明 |
| 9月 20日～22日 | 日本緑内障学会（姫路）安藤浩 |
| 10月 25日～26日 | CAOS の会 25日：大内雅之アイクリニック（京都）安藤浩
26日：アイクリニック東京サピアタワー（東京）安藤展代 |
| 11月 14日～17日 | 日本臨床眼科学会（京都）安藤浩 安藤展代 江口亮 近藤亜紀 |
| 12月 6日～8日 | 日本網膜硝子体学会総会（大阪）安藤浩 江口亮 |

娘と過ごしたイタリアの夏

副院長 江口 亮



この夏、娘と二人でイタリア旅行に行きました。訪れたのは、ローマ、フィレンツェ、そしてベネチア。どの都市も歴史と文化が息づいており、壮大な景色が広がっていました。

イタリアに行くために、まずカタールのドーハで乗り継ぎをしました。ドーハ空港は非常に広く、まるで近未来の都市のようなデザインが印象的でした。空港内には世界中からの旅行者が集まり、さまざまな国籍や文化の人々が行き交う様子はとても興味深いものでした。特に、色とりどりの民族衣装を着た人々や、多言語が飛び交う光景は異国情緒にあふれ、ただ空港にいただけでも旅の始まりを感じさせてくれました。このような文化の多様性に触れることができたのも、旅の大きな収穫の一つです。

イタリアでは幸運にもずっと良い天気にも恵まれましたが、蒸し暑さは日本と変わらず、観光するには少し体力を使う旅となりました。それでも、ローマではコロッセオやバチカン市国、フィレンツェではダビデ像といった歴史的建造物や芸術品を目の当たりにし、娘とともにその壮大さに圧倒されました。特にダビデ像は、写真や映像で見るとよりも実際にその場で見ると、迫力と美しさが際立っていました。何百年もの歴史を持つこれらの作品を前にすると、現代の私たちがこの場に立っていること自体が奇跡のように感じられます。

食事もまた、旅の大きな楽しみでした。イタリアといえばピザやパスタが有名ですが、実際どこで食べても期待を裏切ることなく、驚くほど美味しかったです。ただ、特に印象に残ったのは意外にも「パン」でした。小麦が良いのか、水が違うのか、シンプルなパンがこれほどまでに美味しいとは思わず、毎食食べるたびに「このパン、美味しいね」と娘と感想を言い合いました。

ベネチアでは、運河沿いを歩いている時に思わぬハプニングがありました。娘が持っていたサンドイッチを、突然ウミネコに奪われてしまったのです。娘が突然声を上げたため振り向いたところ、一瞬何が起こったかわからなかったのですが、ふと見ると娘の手からサンドイッチが消えていました。幸いなことに怪我はなく、すぐに笑い話にすることができました。ベネチアの美しい街並みと静かな運河の景色に囲まれながらも、そんな小さな出来事が旅の良いアクセントになったのです。おそらくこの出来事は、何年経っても二人で笑いながら思い出すでしょう。

また、ベネチアでは gondola に乗り、運河をゆっくりと巡る時間もありました。水の都として名高いベネチアは、どこか時間が止まったような不思議な雰囲気を持っています。gondola のゆるやかな揺れに身を任せ、古い建物が立ち並ぶ運河沿いの風景を眺めていると、普段の忙しさを忘れてしまうほどリラックスできました。旅行前に娘と「旅行中は喧嘩をしないようにしましょう」と約束していたこともあり、お互いに気を使い合いながら過ごしたおかげで、終始穏やかに旅を楽しむことができました。

この旅行を通して、私にとって最も印象的だったのは、やはり娘と共有した時間そのものでした。高校生になり、少しずつ大人へと成長していく娘とこうして共に旅行できる機会は、これからますます少なくなるかもしれません。だからこそ、今回の旅で共有した経験や思い出は、私にとっても娘にとっても特別なものとして心に刻まれました。また日常の雑事から離れ、ただ一緒に過ごす時間がこんなにも大切なものと改めて感じました。これからも、こうした大切な瞬間を一つ一つ大事にしていきたいと思います。

■しおさい眼科クリニック東雲を開業して

名誉院長 安藤 展代

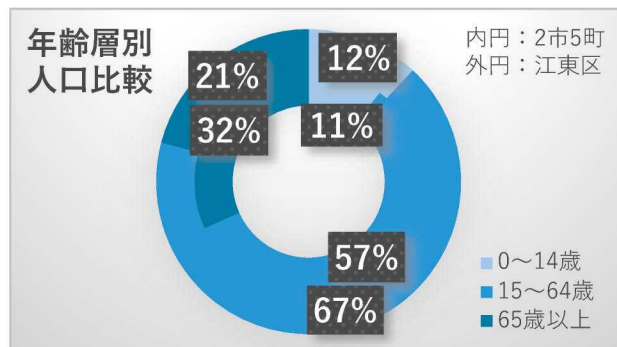


昨年7月に、東京都江東区東雲に少院を開業した。3月に竣工した9階建てのビルで、1,2階がスーパーマーケット、3階が保育園と幼稚園、4階が医療フロア、5階以上が介護付き老人ホームである。4階には私どものほか内科、小児科、脳神経外科、整形外科、薬局が入居した。

東京駅からの都営バスは、月島、佃島、豊洲を通過して東雲に行く。島は橋で結ばれており、間には運河となった海が見える。かもめがないいな～、どうしてだろう・・・などと思いながら乗っている。どの島も昔からの民家もあるが、高層マンションやオフィスビルが林立している。こんなに人がたくさん住んでいれば患者さんもたくさんいるだろうと、初めは楽観していた。しかし、そううまくはゆかなかった。

表に足柄上郡、南足柄市、小田原市の、いわゆる2市5町と、江東区の年齢層別人口、面積、人口密度を示した。2市5町の（合計）人口は江東区の約半分、面積は11.5倍、人口密度は1/20と大きな差がある。人口を年齢層別に比較した結果を図に示した。内円が2市5町、外円は江東区である。64歳以下の占める割合が2市5町68%、江東区79%、65歳以上の割合は2市5町32%、江東区21%で、2市5町で高齢者の占める割合が大きいことがわかる。

資料は2023年1月の統計	2市5町	江東区	2市5町/ 江東区
0～14歳(万人)	3.1	6.5	0.5
15～64歳(万人)	16.6	36.4	0.5
65歳以上(万人)	9.1	11.3	0.8
合計(万人)	28.8	54.1	0.5
面積(km ²)	494.0	43.0	11.5
人口密度(人/km ²)	582.7	12590.2	0.05



働き世代が多いためか町は活気がある。朝は若いパパやママが子ども達を急がしく保育園や幼稚園に送り届ける。夕方は、勤め帰りのパパやママが視力低下を指摘された学童や目をこすっている幼児を連れて締め切り間際に診療所に駆け込む。若いお父さんが小さい子供を連れてくるのが良くあり、お父さんの胸にだっこひもで結ばれてしがみついているこどもは大木に蝉が留まっているみたいに見えてお父さんごと可愛い。そういう子は絶対こちらを向いてはくれないのだが、「きっとこうなるだろうと思って、朝スマホで映してきました。」と、メヤニだらけの写真を見せてもらったりする。かなりの人は「IT関連、リモートワーク」などで、「働き方改革」が進んでいることを感じる。

一方で、寝る暇もない人もかなりいる。緑内障でろ過手術が必要なのに、強度近視でハードコンタクトレンズが外せない。彼は市場関係者だが、夜中でも荷物が着いたらすぐに対応しなければならないので、まとまって寝ることはなく、朝も昼もないから点眼もいつしたかわからなくなるし、受診すらなかなかできずついに彼は来なくなってしまった。

健康診断や人間ドック、住民健診などは相当充実している印象を受ける。視神経乳頭陥凹拡大を指摘されて受診する人はかなり多く、その中に緑内障や前視野緑内障が見つかることもある。しかし働き世代は転勤も多く、年間10%の人口が入れ替わっているという。緑内障の点眼治療を受けていたのに、転勤を機に眼科を受診できなくなったというような人も時々いる。転勤するから紹介状をという人には「ちゃんと行ってね」と祈りながら資料をそろえる。

安藤眼科医院での私は終日視野を見て眼圧を測り、術前、術後の診察をする。対象はほとんどが高齢者である。東雲に行くと、対象はすっかり若くなり、私の不得意分野をどんどん突い

てくる。始めはとても疲れたが最近はかなり慣れてきた。その上やっ和高齢者の受診が増えてきたのもよかった。安藤眼科医院の周りでは核家族とは言ってもまだ近くに縁者がいることが多い。誰かが眼科を受診すれば親戚中が一瞬で情報を共有したりする。東雲では多くの通勤族は周りに縁者がいない。情報は家族の中と、せいぜいママ友レベルで止まる。働き世代と高齢者世代では生活感覚がちがひ、連続性がないという印象を受ける。

最近1人の男性職員が育休を取りたいと言った。今まで経験がなかったので始めはびっくりしたが、社会保険労務士の先生が全ての手続きをしてくださった。「産後パパ育休」という制度があり、急速に普及しているとのことである。新聞で「孫育休」という制度もあるとの記事を読んだ。世の中はずいぶん変化している。そして人々の気持も変わってきている。眼科の経営もそのような世の中の動きを意識してゆく必要があるのだろう。高齢者世代に属している私はここでもまた不得意分野を突かれる思いである。

■ 2024年に行われた手術

内眼手術	2024年	2023年比
水晶体再建術	2853	0.97
自由診療マルチ (内数)	0	1.08
選定療養マルチ (内数)	142	
緑内障手術	417	0.94
硝子体手術	31	0.91
合計 (a)	3301	0.96

外眼手術	2024年	2023年比
翼状片	50	1.52
眼瞼手術	62	1.07
霰粒腫	16	1.07
PTK	11	1.57
その他	8	0.89
合計 (b)	147	1.20

視力矯正手術	2024年	2023年比
ICL	18	0.78
LASIK	11	1.38
SMILE	48	1.02
PRK	0	0.00
エンハンス	0	0.00
合計 (c)	77	0.99

硝子体注射	2024年	2023年比
バビースモ	209	1.19
ベオビュ	23	1.00
ルセンティス	11	0.11
ラニビズマブ	83	/
アイリーア (2mg)	1004	/
アイリーア (8mg)	133	/
合計	1463	1.07

手術合計 (a+b+c)	3525	0.97
--------------	------	------

ケナコルト後部 テノン嚢内注射	31	/
ボトックス	31	0.94

この1年間に行われた手術は3525件で前年比0.97だった。2022年は1.08、2023年は1.01であったが、地域の人口動態や医療機関の充足、稼働状況のバランスがCOVIT19以前に戻りつつあるということであろうか？

術中トラブルは破嚢が27眼(0.95%)、毛様小帯脆弱により眼内レンズを挿入せずに終了したものが12眼(0.42%)、眼内レンズの不具合のためその場で入れ替えたものが2眼、術中に角膜混濁が生じたものが1眼あった。

クラフトビールの勧め

医長 石川 暢子



2024年の夏も暑かった。暑い時はビールがおいしいと言われているが、暑くない時期にもおいしく飲めるのがクラフトビールで、日本には全国に個性的な小規模醸造所（マイクロブルワリー）がたくさんあり、その中から好みのビールを探すのも楽しい。ビールの種類にはラガー、エール、ピルスナー、ヴァイツェン、IPA、スタウトなどこれもまたたくさんあり、製造方法も風味も異なる。アルコールを飲むのは身体に悪影響があるのではとよく言われるのでビールの良さについて調べた。



ビールは麦芽、ホップ、水、ビール酵母を原料として作られる。ビール酵母は発酵の過程で糖質をアルコールと炭酸ガスに分解して風味や香りを生み出す。発酵が終わった後に酵母は濾過されることが多いが一部のビール（クラフトビールなど）では酵母が残っており、酵母が含まれているビールはビタミンB群、ミネラル、アミノ酸などが含まれ栄養価が高い。ビール酵母の働きについてはサプリメントで知られる会社（大井町に研究所や工場がある）のホームページに詳しく載っているのでここでは割愛する。酵母が含まれているビールは発酵が進み風味が変わるのを防ぐために冷所保存と指定されているので保存方法で見分けることもできると思われる。1本あるいは1缶に含まれる栄養はわずかだが美味しい上に栄養がある、と思うと味わいも深まるのではないかと思う。

アルコールを嗜む習慣があるけれどもまだクラフトビールを飲んだことがないという方にはぜひ一度お試しいただきたいと思いながら今日もビールを飲んでいきます。

硝子体注射を振り返ってみました

医長 戸野塚 敏恵



硝子体注射（抗 VEGF 薬の硝子体内投与）は、私が安藤眼科に勤務し始めた頃（2010年頃）、年間60眼前後と安藤眼科 annual report に記載がありました。

また、2012年の annual report で江口先生が『抗 VEGF 抗体の眼内への注射という画期的な治療』と述べられています。黄斑部疾患に対する治療としてはレーザーや手術等が主な方法でしたので、そういった疾患に対し硝子体注射は注目されました。その後、注射薬（抗 VEGF 薬）の開発が進み、適応疾患も拡大し、ますます硝子体注射は重要な治療法となったわけです。

抗 VEGF 薬の開発とともに忘れてはならないのは OCT 等の画像技術の進歩と思われれます。網膜構造の解析能力が向上し、病態の把握や初期段階の異常検出も可能になりました。脈絡膜と関連した疾患も多数指摘されています。現在の主な硝子体注射適応疾患は、加齢性黄斑変性症や糖尿病網膜症、網膜静脈閉塞症などとなっていますが、今後新たに硝子体注射の治療が適応となる疾患が出てくるかもしれません。

さて、昨年の annual report では硝子体注射は年間1365眼と報告されています。10年前の20倍以上の眼数となります。注射薬の開発・適応疾患の拡大が理由とはなりますが、硝子体注射は複数回必要となることが多いことも大きな理由と思われれます。そんな中、今年は作用持続時間の延長が期待される注射薬が認可され使用可能となりました。まだ適応疾患には制限がありますが、今後の診療に役立つものと考えております。

硝子体注射による治療は長期戦になることが多く、注射薬の選択・回数・期間も疾患・病態によりさまざまです。少しでも視力維持・改善ができるよう今後の診療に臨んでいきたいと思っております。

■ 猟師と白内障手術

医長 近藤 亜紀



先日 90 代男性の白内障手術を担当しました。手術日の調整で患者様から「11 月～2 月は狩猟が忙しいから避けて欲しい」と申し出がありました。猟師の方の手術を執刀するのは初めてですし、実際にお話しするのも初めての経験でした。お話を伺うと現在は食用・生計目的の狩猟よりも、市町村から依頼された害獣駆除が中心だそうです。小田原地区で最近獲れるのはシカが最も多く、次にイノシシが多いとの事でした。高齢化で若手の猟師の成り手が少なく、なかなか引退する事ができないそうです。

小田急電鉄が「ハンターバンク」と言う取り組みを行っていることを知りました。都心で暮らしているけれどキャンプや登山など自然と触れ合うのが好き、山菜採りや釣りが好きで他にも採る・獲る体験をしてみたい、ジビエが好きなどの方が、平日の仕事と両立しながら経験豊富な先輩ハンターやスタッフのサポートの元、小田原地区で狩猟生活を始める事ができる制度です。同時に獣害に悩む農家さんの助けにもなる、一石二鳥の素晴らしい取り組みと思いました。私も元々食べる事が大好きで食の成り立ちにとっても興味があり、生産者の方のお話を伺うのが大好きです。その患者様からは「先生好きなら持ってくるよ!」とシカ肉とイノシシ肉を沢山頂戴しました。松田本院から 5km ほどの所には射撃場もあり、俳優の岩城滉一さんも通ってらっしゃるとの事です。そちらでは警察署による猟銃免許取得のための講習も行われています。小田原地区では狩猟が身近なものなのだと感じました。



患者様私物イノシシのキバと鹿の生え始めのツノのキーホルダー

術後、その患者様は視力が改善しざ狩猟も捗る様になったかと思いきや、慣れない術前後点眼時の体勢で急性腰痛症を発症してしまい残念ながらまだあまり猟に出られていないそうです。点眼による急性腰痛症発症症例も私は初めて経験し、手術時の思わぬ落とし穴だと認識しました。

■ むしくぼ

医長 辻 明



大磯病院に勤務し始めた頃に衝撃的に知った「むしくぼ」の話を紹介します。当時は電車とバスで通勤していました。大磯病院なのに最寄りは大磯駅ではなく二宮駅です。そこから病院まではバスでした。

ある日の帰りに病院前のバス停で時刻表を見ていると二宮駅行きの国道1号を通るいつもの路線(毎時3便くらい)ではない謎の空欄だらけの路線(1日7便)がすぐ来ることがわかりました。これはラッキー!。この様子を見ていたお爺さんが何か話しかけてきたので二宮駅行きが来ると返事をしましたら「次の便は、むしくぼだよ。その次のでなきやダメだ」と笑って行ってしまいました。バスに乗り込むと運転手さんがげげんな顔をしているので、二宮駅行きですね?とこちらから尋ねると「いいえ。むしくぼです」との返事。私がびっくりして、駅に行かないの?とつぶやくと「行くけど・・・だって、むしくぼよお。山の中ぐるぐるの」と指を何度も回しました。車内は畑仕事感満載のゴム長靴の老人ばかりで、背広の私は完全に場違いでした。話の通り急カーブの山道の連続で、途中で運転手さんがバスから降りて数分の休憩を取る程でした。駅まで普段の倍以上の時間がかかったのは言うまでもありません。

むしくぼ(虫窟)は大磯町と二宮町の境にある小山に囲まれた地区の地名です。その由来は窪地で湿度が高く蒸す気候、虫送り神事(虫を追い払う意味や退治した虫の供養)を催していたからです。私が乗ったバス路線開設(大磯駅発虫窟経由二宮駅行:1959年)では住民がバス会社に路線開設の請願をしたところ「バスの通れるような道を作ってくれたら走らせてもいいですよ」という返事があり、地主に道路の相談をすると「門から下の田までうちの山だから道を作ってもいいですよ」ということで、住民が財産に比例した日数ずつ分担して自分で道路工事をしたそうです。何かと世知辛い現在からは考えられないようなのどかなお話でした。

■新規導入機器

- 2月18日 スポットビジョンスクリーナー
- 9月20日 OPTOS カリフォルニア (RGB)



■機器点検・調整

- 1月31日 トノメーター交換 (松田)
- 2月27日 診察室2・3 スリットランプジョイスティック点検 (松田)
- 9月9日 診察室5 スリットランプ調整 (松田)
外来顕微鏡調整 (小田原)

■外国の紙幣に日の丸が

検査部長 井上 拓己

皆さん、田舎のおじいちゃん、おばあちゃんの家に行った時に、筆筒の中から古い硬貨や紙幣が出てきた経験はありませんか？

先日、実家に帰ったおり、ファイルに入った外国の紙幣が出てきました。祖父が生前、外国に行った時に余ったお金を箱に入れてあったのを後に父がファイリングしていたものですが、その中に一枚だけ祖父が亡くなった後に発行されたと思われる新しいお札があり、不思議に思い、よく見ると日の丸が描かれている珍しいものでした。調べてみると、このお札は2014年にカンボジアで発行された500リエル紙幣で、描かれているのはカンボジア新政府の経済を大きく発展させたと言われる重要かつ大切な橋で「きずな橋」と言い、実は2001年に日本のODA（政府開発援助）によって大成建設が作った橋だとのこと。カンボジア政府が日本政府に感謝の意を込めて、この橋と日章旗をデザインした紙幣を発行したそうです。ちなみにデザインされた橋の上を渡っている車も日本車で日産（ジューク）とトヨタ（カムリ）だそうです。太平洋戦争中にアジアにおける日本支配により使用された紙幣（軍票）ではなく、このような形で外国の紙幣に日本の匂いを感じさせる紙幣があることを日本人として嬉しく思います。意外に日本政府も良いことをしているんですね～。



■ 私の名前はポーポキ 2024

事務部長 加藤 晃仁

popoki[pōpoki] = ハワイ語で『ねこ』

私の名前は『ポーポキ』という。

アニュアルレポート2023で私の存在が広く世に知れ渡ったわけだが、私の存在が『手下』の妄想ではないか、空想上の生き物ではないかとの疑惑から、『手下』に私の写真を見せろと問い合わせが殺到したらしい。『手下』は大したやつではないのに、これほど話題になるとはやはり私の圧倒的な存在感のお陰であろう。感謝しろ、『手下』。

ここ20年以上夏休みを取っていない『手下』が、9月末に1週間仕事をお休みした。体調が悪く、手術を受けるために入院したらしい。邪魔な『手下』がいらないからベッドもソファも家中独り占めで言うことなかったのだが、3日もすると『手下』がいらない生活に私が落ち着かなくなってきた。ベッドの隅っこで寝ているはずの『手下』がいないと、夜中に『手下』がいるのではないかと何度も目覚めてしまう。寂しい時は『手下』がすぐに尻尾の付け根を『トントン』し首回りを撫でてくれるのだが、誰も『トントン』してくれない。どこ行ったんだよ、『手下』！。私は鳴きながら家中『手下』の姿を探し求めた。

『手下』が退院してタクシーで帰宅した日、私としたことが玄関まで思わず嬉しくて迎えに行ってしまった。『手下』は絶食と手術のために痩せてやつれていたが、私の姿を見るとすぐに『トントン』しながら首回りを優しく撫でてくれた。喉をグルグル言わせ、私は鼻を『手下』の手に擦りつけた。これから少しは『手下』のことを労わってやろう。

今日は遅刻しないで出勤したようだね、安藤浩くん。
君も『手下』のことを労わってくれたまえ。

■ Love handles

手術室長 木村 智嘉

皆さんは『ラブハンドル』という言葉をご存じだろうか？英語のスラングで腰回りの贅肉の事。抱擁の際、触ったり掴んだりするのでそう呼ばれていて『マフィントップ』などとも言うらしい。確かにカップからはみ出している様子は正に腰回りのそれである。御多分に漏れず年齢とともに僕の腰回りにも『ラブハンドル』は蓄えられている…とここで僕の中年太りの話がしたい訳ではなく最近、僕が手術中に密かに思っている事を書こうと思います。

ここ1~2年の間でIOLの脱臼、亜脱臼に伴うIOL摘出+山根式(強膜内固定)の手術が安藤眼科で増えたように思う。その理由の考察などがしたいのではなく、あの脱臼したIOLの周り、囊の赤道部に浮き輪状に溜まっている白いほわほわした塊を見るたびに僕は『ラブハンドル』を思い浮かべています。あの白いほわほわは手術からの期間の差なのか人により様々な大きさに正に本家の『ラブハンドル』と同じなのである。僕は白いほわほわを勝手に『IOLのラブハンドル』と命名しています。もちろん、自分の心の中だけの話です。ただ、この文章を読んでもくれた眼科関係者の方から少しずつ広がり数年後の学会で『IOLのラブハンドル』という言葉が飛び交っている未来を夢想しています。

『IOLのラブハンドル』を実際に見たことない方もいると思うので、ぜひ『落下IOL』で画像検索してみてください。そこで様々な『IOLのラブハンドル』に出会えるはずです。

■ブロードウェイミュージカル『天使にラブソングを』

一体感に感動

南足柄責任者 町田 裕子

安藤眼科医院遠足企画

ブロードウェイミュージカル 天使にラブソングを…シスター・アクト

2024.7.7 東急シアターオーブにて観劇して参りました。久しぶりの遠足企画！張り切って申し込みました。都内に出ることも遠のいていたわたくしは、電車好きが高じて御殿場線松田駅から小田急線に乗り入れる特急ふじさんのチケットを取り新宿まで乗車しました。ブルーの車体で車内は快適。ミュージカルが楽しみで心躍らせ会場に向かいました。

ミュージカルはシスターたちのとてもきれいな歌声にすっかり魅了されました。会場に響きわたる歌声に感動の涙でした。観劇後のティータイムでは、ミュージカルの話や、日頃ゆっくりお話しする機会がない先生方やスタッフの皆様と歓談できて楽しいひとときでした。

今回、遠足企画のお手伝いをさせていただきました。企画を進めるにあたり、展代先生をはじめ、先生方、スタッフの皆様の連携プレーの良さにはいつも驚かされます。

皆様協力的で優しさ、温かさを実感いたしました。ミュージカルではシスターたちの一体感、それに負けず劣らずの安藤眼科医院スタッフの一体感にも感動いたしました。素敵な企画に携わらせていただいたことに感謝申し上げます。

「天使にラブソングを」観劇について

コンタクトレンズマネージャー 山室 智子

7/7(日) コロナ禍で開催されていなかった遠足が約5年ぶりにありました。今回は1992年に上映され、日本にゴスペルブームを巻き起こした映画のミュージカル版の観劇でした。人気作品なので説明は不要ですね。有名な楽曲『Oh Happy Days』『I Will Follow Him』はきっと誰もが耳にされていることでしょう。学生時代に聖歌隊で賛美歌を歌っていた私(敬虔な信徒です)は案の定すぐに影響されてゴスペル体験教室に行った一人です。楽曲は舞台オリジナルとなっており、残念ながら聴きたかった上記の曲は聞けなかったのですが、それ以上にブロードウェイミュージカルの真骨頂ともいえるゴージャスなセット、煌びやかな衣装、生演奏に迫力の歌唱力、瞬きも惜しいくらい引き込まれました。

さて、私は鑑賞後に会場を後にする来場者の顔を見るのが大好きです。皆晴れやかで良い笑顔！これも観劇の醍醐味です。その後はお待ちかねのカフェタイム！予約してくださった近藤先生のおかげでこちらも有意義で楽しいひと時となりました。初めての遠足に参加された方は安藤眼科医院で働く楽しさを業務以外でも実感されたことと思います。こういった院外でのコミュニケーションの大切さも改めて感じます。最後になりましたがチケットの手配や当日スムーズに観劇できるよう尽力してくれた飯山さん、町田さん、そして素晴らしい体験をさせてくださった展代先生、ありがとうございました。



展代先生の粋なお声かけで、コロナ明け初の行事に参加する事ができました。今回はブロードウェイミュージカルの来日公演『天使にラブソングを・・・』で、子供の頃に映画で観ていました。折しも日テレの早朝番組で、そのミュージカルの映像が流されており、それを見ながら懐かしさと英語観劇に興味津々でした。しかも今回は3回目の来日公演でバージョンアップした煌びやかなステージに衣装、そしてなんとといっても映画で主演をされていたウーピー・ゴールドバーグさんご自身のプロデュースといった豪華さに参加させて頂かずにはいられませんでした。また渋谷のヒカリエ11階にある東急シアターオーブは外観以上に客席もありながらもステージが近く、前方の方が視界の妨げにならない作りが素晴らしく、素敵なミュージカルを存分に堪能する事が出来ました。また会場手前エスカレーターを上る目の前に広がる進化し続ける渋谷の街並みが一望出来る展望エリアも圧巻でした。

観覧後は大人数でも予約を受けてくださったヒカリエ7階にあるDisney HARVEST MARKET BY CAFE COMPANYさんで参加者の皆様と楽しい時間を過ごし大満足な1日となりました。今回の行事開催に当たり、展代先生をはじめ幹事の飯山さん、町田さん、渡辺さん、cafeの予約をお調べ頂いた近藤先生、ありがとうございました。



■ 医師会・眼科医会

- 1 月 26 日 足柄上医師会定例理事会 安藤浩
- 2 月 29 日 第 11 回東海大学眼科病診連携会 辻明
- 3 月 20 日 小田原休日急患診療所 安藤浩
- 4 月～6 月 学校検診
 - 安藤 浩：神奈川県立大井高校、立花学園高校、松田幼稚園、松田小学校、松田中学校、寄幼稚園、寄小学校
 - 江口 亮：神奈川県立吉田島高校、山北高校、岡本小学校、岡本中学校、中村小学校、井ノ口小学校、中井中学校
 - 石川 暢子：大井幼稚園、大井第二幼稚園、大井小学校、上大井小学校、湘光中学校、相和幼稚園、相和小学校、川村小学校
 - 戸野塚敏恵：南足柄小学校、岩原小学校、山北中学校
 - 辻 明：大磯町国府中学校
- 6 月 14 日 足柄上医師会定例理事会 (Zoom 参加) 安藤浩
- 7 月 11 日 足柄上医師会 足柄上病院との懇親会 安藤浩
- 7 月 26 日 足柄上医師会定例理事会 (Zoom 参加) 安藤浩
- 10 月～12 月 就学時前健診
 - 安藤 浩：松田町
 - 江口 亮：岡本小学校
 - 石川 暢子：大井町
 - 戸野塚敏恵：南足柄小学校、北足柄小学校、岩原小学校

■ 3原色と、その先の光へ

理事長・院長 安藤 浩

当院の広角無散瞳眼底カメラが新しくなった。今までのレーザー 2 色を使った擬似カラーから、3 色レーザーによるカラー画像へ進化した製品 (Nikon Optos 社製 California RGB) である。2 色レーザーによる眼底画像と 3 色レーザーによる眼底画像はそれぞれに長所短所があり、どちらが優れているかを一概に決められるものではない。しかし、観察者 (人間・眼科医・私) から見て自然な画像は 3 原色を得た画像だと思う。

私が 3 原色の仕組みを初めて知ったのは小学生の頃に読んだ本だった。さらに、色の世界の美しさを中学校の美術の先生に教わり、才能豊かに絵を描く同級生の自在な色使いを見ながら、同色系や補色の美しさに感動したのを覚えている。

今回の California RGB は、私たちが進化の過程で手に入れた合理性と美しさをそのまま継承できる仕組みをもたらしてくれた。2 原色から 3 原色へと進化した美しい眼底写真を見ながら、美術の先生や絵を描ける友人知人の顔を思い出し、科学の進歩でここまでのものを得られることをとても嬉しく思った。多くの科学者や開発者の努力のおかげで私たちは本当に良い時代を手に入れて生きていると思う。そして私は次が欲しいと思う。

ヨーロッパコマドリの一部は 3 原色以外に地磁気の色を見て北ヨーロッパからアフリカまでの渡りをする #1 という。おそらく彼らの目に映る夏のスカンジナビア半島 (高緯度で地磁気が垂直に近い) は、夏の芳醇と繁殖を促す美しい色に染まっており、アフリカ (地磁気が水平に近い) は寒さを知らない安定を示す美しさに見えるのだろう。紫外線を見るモンシロチョウの目では、オスのモンシロチョウは羽の表と裏の色が大きく異なっており、羽ばたくオスの蝶はネオンサインのようにきらきらと色を変えるらしい。世界は、どの波長の電磁波を選ぶかによって色と景色を変化させている。



Wikipedia より
ヨーロッパコマドリの画像

現在の我々は、カメラ等を駆使して可視光線よりも広い範囲の電磁波を見られるようになってきている。眼底を見る時、手術野を見る時に、本来我々が使っていない波長の光や、使っていない組み合わせの波長を選んで増幅できたら新しい景色が見えることだろう。例えば、美しく健康な網膜細胞、痛ましく傷ついている血管壁細胞の色、本来存在しない色に染まる炎症細胞を見えるようにできたら、今までの 3 原色に止まらない新しい観察ができるかもしれない。

学会に参加するたびに、新しい光学機械や手術用顕微鏡からのリアルタイム立体動画を見ることを私は楽しみにしている。そして私は期待している。そろそろ近い将来に、3 原色とその先にある新しい色を見せてくれる画像装置が現れてくれるだろう。

#1. Wiltschko, Wolfgang & Wiltschko, Roswitha. (1972). Magnetic Compass of European Robins. Science (New York, N.Y.). 176. 62-4. 10.1126/science.176.4030.62.

■我が家の一大決心

看護師 甲斐 智美

今年の始め夫婦で話し合い、古くなったキッチンをリフォームする計画をしました。

リフォーム会社選びから始まり、設計をしていくうちにキッチンだけ新しくしてもまわりが古くてもったいない!!!ということになり、結局1階すべてリフォームすることになりました。それに伴い、1階にあるすべての荷物の整理・移動をしないとだめなのでこの際だからと色々断捨離をしました。

不思議と人の物は気になってしまい、私はずっと邪魔に思っていた夫の筋トレグッズを、夫は私の帽子やバッグを捨てようとしてちょっとしたバトルになりました…！思いのほかたくさんの荷物がああり、2階へ移動したりレンタル倉庫へ持って行ったりとても大変で何度もやめてしまいたいという気持ちになりました。

そんな中、楽しかったのはショールームの見学です。キッチンメーカーを何件もまわり最新の設備を見て夢も広がり欲も出てきました。そして一番辛かったのはリフォーム中の生活です。娘の荷物が置いてある狭い部屋に小さなテーブル、電子レンジ、テレビなどを置いて毎日仕事終わりにお惣菜を買って温めて食べる生活が2カ月も続いたことです。「本当に終わるのかね。」と話しながら生活していました。そして7月半ばにやっと完成しました！古い間取りを忘れるような思い描いていた通りのキッチンとリビングが出来上がりリフォームして毎日キッチンに立つのがとても楽しくなりました。

■両眼視機能について

視能訓練士 山口 優希

両眼視機能とは、立体感や奥行き感などを感じ取る能力のことである。

両眼視の仕組みを理解する上で、なぜ人間の眼は2つ存在するのに物体は1つだけに見えるのだろうか？人間の眼球は右眼と左眼の距離が平均63mm程離れており、左右の眼で異なる角度から対象物を見ている。両眼で見る際には左右それぞれの映像を脳が一つの情報に統合し、捉えることで1つに見えるわけだ。その際、左右の視差（ズレ）を脳が認識し、「距離感」や「立体感」を感じることが可能となる。とはいえ片目だけで見た場合でもある程度の立体感を得ることは可能だ。眼に映る像の影やピント合わせなど視覚的な差から立体的に感じられるものだと言われている。

両眼視機能が妨げられる要因としては、弱視や斜視、左右眼の度数差があると両眼で視認することが難しく、立体感をうまく認知できなくなる場合がある。当院では両眼視機能不全が疑われる場合にはまず立体視検査を行う。検査では偏光眼鏡と呼ばれる両眼を分離できる眼鏡を装用し、立体的に見える羽や図形を答える検査だ。例えば立体感がないことで段差につまずくなど日常生活での危険性が出てくる。治療はまず眼鏡での矯正、斜視がある場合にはプリズム眼鏡の装用を続けることで改善できる場合がある。視力は8歳くらいまでに成熟するため、特に幼少期で両眼視機能に異常が疑われる場合には早期の検査と治療が必要になる。

■新入職員に聞きました。安藤眼科医院はいかがですか？

安藤眼科医院に入職して

事務 吉澤 萌香

安藤眼科医院に入職し、約半年間の勤務を振り返ると、多くの学びがあったことを実感します。初めて眼科に足を踏み入れたときは、専門的な知識や技術に対する不安がありましたが、先輩方の丁寧なご指導とサポートをしてくださったおかげで、徐々にできる業務が増えていきました。患者様に分かりやすくご案内することの大切さを改めて感じた半年間でもあり、診察の際には、特に高齢の患者様や子どもたちに対して、優しく丁寧な対応が必要であり、その重要性を日々実感しました。

また、最新の医療機器や技術に触れる機会も多く、例えば、OCTを用いた詳細な検査や、レーザー治療の実際の現場を見学することで、全く知らなかった世界を知ることができました。そして、チームワークの重要性も再認識しました。医師、看護師、検査、事務、ドライバーなど、多くの職員が一丸となって患者様のケアにあたることで、より質の高い医療サービスを提供することができるのだと感じました。この約半年間の経験を通じて、眼科医療の奥深さとやりがいを感じました。今後もさらに知識と経験を積み、患者様が診察後に笑顔で帰っていただけるよう、頑張っていきたいと思います。至らない点ばかりですが、今後ご指導をよろしくお願いいたします。

安藤眼科医院に入職して

看護師 川口 清美

まるで新人に戻ったかのような、緊張感がありながらも新鮮な数ヶ月でした。そして「こんなに解らないことが多いなんて！」とショックを受けているところが正直なところでした。

看護師になり四半世紀以上。その中で異動も多く経験して来ましたが、今まで診療科の異動に関しては、「経験」で何とかできることが多く、「初めて行うこと、知ること」はあまりなかったのです。今回安藤眼科医院に就職することになり、眼科は未経験ながらも「何とかできるだろう」と考えていました。しかし安藤眼科医院に入職したら…初めて聞く疾患名や術式、点眼薬。検査に至っては全くちんぷんかんぷんです。“眼”という小さな臓器にまつわる医学知識の膨大さを身に染みて感じました。そして眼科の専門性の高さに驚き、この安藤眼科医院で働く様々な職員の知識の豊富さに感心する毎日です。そしてそのような私に対し、根気よく指導をしてくださっている皆さんに感謝をしています。

この数ヶ月は新たな知識・技術のインプットが中心でした。そのインプットした知識・技術を、今後は自信を持ってアウトプットできるよう努めていきたいと思っています。まだまだ不勉強・不慣れで迷惑をかけると思いますが精進して参ります。今後ともよろしくお願いいたします。

初心者マークの視能訓練士

視能訓練士 塚本 真生

私は新社会人として、4月に安藤眼科医院に入職しました。大学で4年間検査や疾患について学び視能訓練士という国家資格を取得しました。視能訓練士とは小児の弱視や斜視の視能矯正、視機能の検査を行う専門技術職です。視機能のスペシャリストとして、子供から大人の方まで世代を超えて皆さまの大切な眼の健康を守るお手伝いをします。いざ実際に働いてみると、大学で学んだことだけが全てではないと実感します。初めて知ること多いですし、知らなかったことを調べて知識と技術の向上に努めています。検査で患者様に接していると、多くの方が自分の眼の状態に不安を持っているのが伝わってきます。今はまだ検査に時間もかかってしまい、お待たせしてより不安にさせてしまうこともありましたが、先輩方からいかに時間を有効に使うか、より良い医療を行えるか考えて検査をしようと、アドバイスもいただきました。資格を取得して1年目。新社会人としても1年目なので初心者マークがついていますが、温かい目で見ていると助かります。これからも先輩視能訓練士である山口さんの指導を受けながら、応用力のある視能訓練士になれるよう頑張ります。

安藤眼科医院に入職して

事務 内山 美幸

安藤眼科医院に入職して3ヶ月が経ちました。私は前職も眼科に勤務していたのですが手術室での業務経験は初めてでまた今まで行っていた受付業務も新たに一から学ぶこともとても多くこの先やっていけるのか、先輩方のようにスムーズに業務を行うことができるようになるのか毎日不安な気持ちで過ごしていました。そのような中で先輩方にはいつも優しく声をかけて頂き困ったことはないか？無理はしないように、焦らず1つずつ仕事をすすめていきましょうと私のペースに合わせて指導して頂きとても感謝しております。先輩方のおかげでこの3ヶ月で様々なことを学ぶことが出来たと思います。

眼科は患者様の年齢層も幅広く扱う疾患も様々で中には視力低下に直結する疾患もあり患者様が抱える不安は計り知れないと思います。その不安を少しでも軽減出来るように私自身寄り添ってあげたいと思っています。そして一日も早く業務に慣れ患者様やクリニックに貢献できるよう精進して参りますのでご迷惑をおかけすることもあるかと思いますがご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

安藤眼科医院に入職して

臨床検査技師 松本 愛海

安藤眼科医院に入職し約4ヶ月が経ちました。初めのうちは未知の領域で緊張と不安でいっぱいでしたが、右も左も分からない私に先輩方は優しく接して下さり緊張が徐々に解けていきました。毎日新たに教えていただくことがたくさんあり覚えるのは大変ですが私が困っていると何処が分からないのか汲み取り、より詳しく教えていただいたりと、とても丁寧に対応して下さいます。日々先輩方に教えていただいたことを必死にノートに書き留め復習し実践に活かし、繰り返していくうちにほんの少しですが出来る事が増えたように思います。検査室や診察付き、手術室など様々な所で業務をしていくのは大変さを感じますが新人の私がいち早く全体の流れを把握する良い機会だと考えています。こうして様々な業務に関わっていると当たり前なことかもしれませんが本当はたくさんのスタッフが協力して患者様の笑顔を作っているのだと実感します。私も不安を抱えて来院される患者様の負担を少しでも減らせるように、素早く患者様の状態を把握しその要望に応えられるように勉強しこれからより専門的な知識をつけていきたいです。一日も早く先輩のような頼れるスタッフの一員になれるよう努力を怠らず精進していきたいと思っています。



iPhone SE3 (第3世代) で成瀬弘紀撮影

■ 改装・修理・点検

松田

2月12日	ワックス掛け	8月23日	医局・控室エアコン交換工事
2月23日	無線アクセスポイント入れ替え作業	8月25日	ワックス掛け
3月13日	自動精算機新紙幣対応作業	9月19日	エレベーター定期点検
	防災設備点検	9月20日	女性休憩棟エアコンクリーニング
3月15日	POSレジ新紙幣対応作業	10月2日	消防設備点検
3月27日	エレベーター定期点検	10月20日	外壁洗浄
5月5日	LAN工事		

■ひとみすっきり号について

すっきり号マネージャー補佐 伊部 誉子

当院では手術当日・翌日と遠隔地にお住まいの患者様の為に送迎車をご用意しています。送迎して下さるご家族がいない方や、路線バスの本数が少ない地域にお住いの方など、どなたでも必要な時に必要な診療を受けていただけるようにという目的です。特に手術室は小田原クリニックにしかない為、手術日の送迎は大変喜ばれています。ドライバーが5人と、運行表などを作成する事務の担当とで日々の業務にあたっていますが、お互いに意見交換をし、気が付いたことはすぐに報告・相談ができる大変風通しの良い体制が整っています。これからも皆様に安心して送迎車「すっきり号」をご利用して頂けますように日々取り組んでいきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。

■ひとみすっきり号運行

今年の利用者は延べ2848人、月平均237人でした（予定含む）。現在すっきり号は4台、ドライバーは5名で松田本院と小田原クリニック間、足柄上郡松田町寄地区、山北町中川地区・清水地区に定期便を運行、足柄上郡全域と小田原市については手術日と翌日診察についてdoor to doorの運行を行っています。

■改装・修理・点検（続き）

小田原クリニック

1月19日	エレベーター定期点検	7月1日	松田からの眼底カメラ設置・接続テスト
1月21日～3月下旬	外壁塗装・屋上防水シート工事	7月2日	東京電力自動検針装置交換
2月23日	無線アクセスポイント入れ替え作業	7月16日	3階LASIK手術室クロス貼り換え
3月10日	ワックス掛け	7月19日	エレベーター定期点検
3月11日	避難誘導灯交換	9月1日	ワックス掛け
4月18日	貯水槽法定点検	9月9日	3階手術準備室雨漏りテスト
5月13日	NAVIS参照端末サービスパック対応	10月5日	電気設備法定点検
5月17日	エレベーター部品交換	10月7日	1階暗室、サーバー室エアコンクリーニング
6月17日	防火設備点検	12月26日	消防設備点検

南足柄クリニック

1月17日	ワックス掛け・外壁洗浄	3月7日	OCT修理
2月14日	無線アクセスポイント入れ替え作業	3月20日	NAVISサーバーリプレイス作業
2月24日	ヴェルミ2法定電気設備点検	5月13日	NAVIS参照端末サービスパック対応
3月5日	NAVISサーバーデータ移行準備作業	6月3日	オンライン資格確認端末設定変更



■ スタッフ

常勤医	： 安藤 浩 近藤 亜紀	安藤 展代 辻 明	江口 亮	石川 暢子	戸野塚敏恵
看護師	： 井上 拓己 香川奈美子 川口 清美	甲斐 智美 加藤 知佳 青木 彩	榎本 和美 露木 ちか	松山さやか 工藤奈津美	藤田 孝枝 鈴木 理絵
臨床検査技師	： 木村 智嘉 梅本 和希	志村 舞 飯嶋希和子	十文字 恵 藤野 佑美	新村 瑞希 羽山 和希	成瀬 弘紀 松本 愛海
視能訓練士	： 山口 優希	塚本 真生			
検査看護補助	： 山室 智子 矢部 美佳	高橋 京子 田近麻里絵	山川久美子 小林 千絵	岡田真由子	鈴木亜也子
事務	： 加藤 晃仁 近藤 里奈 関 麻子 土橋 祥子 生水 里美 伊部 誉子 吉澤 萌香	小寺 弥生 波多野麻里亜 奥村 明奈 木村芽久未 星野 友美 金園 藍 内山 美幸	加藤 明子 山口いづみ 本多久美子 関野 芙美 小島 絵美 土屋 志帆	山岸 友希 宮下千加子 渡辺 孔美 高田 里沙 鍵和田利奈 権守 愛莉	飯山百合子 鈴木 雅美 町田 裕子 熊本 靖代 野地 真弓 福山 千恵
ドライバー	： 和田 弘	生沼 等	松島喜久朗	田代美佐夫	井上 克視

【青字：今年の新入職員 緑字：研修中】

■ 2024年皆勤賞 無遅刻・無欠勤・無早退の方々です。拍手！

甲斐智美 榎本和美 小寺弥生 加藤明子 山室智子 宮下千加子 町田裕子 露木ちか 鍵和田利奈
野地真弓 福山千恵

■ 次の方が退職されました。お疲れ様でした。

白井良さん、今田博久さん、五十嵐優希さん、財原愛佳さん

■ 編集後記

Annual Report 2024 をお読み頂きありがとうございました。2019年から始まったCOVIT19の流行が落ち着いてきた中で、当院は約5年ぶりに食事会を行い、遠足（観劇）にも行きました。本当に楽しいひと時を過ごすことができ、感激しました。

今年も様々な経験をし、スタッフそれぞれが成長できたと思います。今後も最新の機器などの導入に伴い、新たに覚えなければいけない事が増えて来ますが、常に気持ちや知識のアップデートを忘れず、協力しながら成長して行きたいと思っております。2025年もよろしくお願ひ申し上げます。



春の食事会のコーヒー



今回の表紙は松田町観光経済課より提供して頂きました今年の花火大会の写真です。また、左のQRコードを読み込んで頂きますと、花火大会の動画（安藤展代撮影）を観る事ができます。どうぞご覧ください。

2024年12月 編集長 成瀬 弘紀

